

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330441114	児童音楽 Music for Children	加藤 希央			1	選択	4前期

科目の概要

本科目は「音楽科研究」「音楽科教育法」の学修を基礎とし、小学校音楽科教育とその指導のためのより広範な知識と技能を修得することを目的とする。音楽科教育の土台となる西洋音楽史および音楽理論の基礎的知識を身につけるとともに、身体活動や即興、創作を重視した音楽教育を実践的に学ぶ。また、小学校音楽科におけるICT教育への理解を深め、音楽的实践をふまえた小学校音楽科授業および多様な音楽活動を考案する力を養う。(DP1・3・5)

学修内容	到達目標
① 西洋音楽史についての基礎的な知識を身につける。 ② 音楽理論の基礎的な知識を身につける。 ③ 身体活動や即興、創作を重視した音楽教育について学ぶ。 ④ 小学校音楽科におけるICT教育についての理解を深める。 ⑤ 音楽的实践をふまえた小学校音楽科授業および多様な音楽活動を考案する。	① 西洋音楽史についての基礎的な知識を、小学校音楽科授業および多様な音楽的活動に活用することができる。 ② 音楽理論の基礎的な知識を、小学校音楽科授業および多様な音楽的活動に活用することができる。 ③ 身体活動や即興、創作を重視した音楽教育を、小学校音楽科授業および多様な音楽的活動に活用することができる。 ④ 小学校音楽科におけるICT教育について、自身の意見を述べることができる。 ⑤ 音楽的实践をふまえた小学校音楽科授業および多様な音楽的活動を考案することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	授業のねらいを理解し、得た知識を活用しながら自主的・主体的に学修を進めることができる。
	働きかけ力	授業のねらいを理解し、それをよりよく伝え共有する表現力を持つ。
	実行力	課題や疑問に対し、思考したり調査したりすることを前向きに行うことができる。
考え抜く力	課題発見力	得た知識に対し深く思考し、そこに自ら問いを見つけることができる。
	計画力	
	創造力	知識や理論を基に自分の考えを発想し、ふさわしい手法で表すことができる。
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめ、様々な方法で表し伝え合うことができる。
	傾聴力	他者の様々な意見を受け止め、自らの考えに反映させたり省みたりすることができる。
	柔軟性	これまでの経験や知識に固執することなく、新しい視点で思考し行動することができる。
	状況把握力	
	規律性	授業におけるルールや課題の提出など、定められた規則を遵守できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

適宜資料等を配布する

他科目との関連、資格との関連

「児童音楽」は、専門科目の教科及び教科の指導法に関する科目に属する。「音楽科研究」「音楽科教育法」等において修得した知識・技能を活用し、音楽科教育のためのより広範な知識の獲得及び教材研究等を行う。
 資格との関連：小学校教諭一種免許

学修上の助言	受講生とのルール
講義で配布するプリントや資料は、各自でファイル等にまとめておきましょう。授業で感じた疑問は、講義時間における発言やコメントシートを活用する等、積極的に質問しましょう。質問等については、講義時間内やメール等でフィードバックしていきます。教育者を目指すことの自覚を持ち、主体的・積極的な授業参加を期待します。	遅刻や欠席、授業開始後の無断入退室はしないこと。課題等の提出期限を守る。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①						
				②						
				③						
				④						
				⑤						
	平常評価	小テスト		0	①	✓				
					②	✓				
					③					
					④					
					⑤					
		レポート		45	①	✓				
					②	✓				
					③	✓				
					④	✓				
					⑤					
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		45	①					
					②					
					③					
					④	✓				
					⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓						
			②	✓						
			③	✓						
			④	✓						
			⑤	✓						
総合評価割合		100								

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) レポート、各発表、指導案、積極的な授業参画等を総合し、90点以上が取得される。</p> <p>A (優) レポート、各発表、指導案、積極的な授業参画等を総合し、80点～89点が取得される。</p>	<p>B (良) レポート、各発表、指導案、積極的な授業参画等を総合し、70点～79点が取得される。</p> <p>C (可) レポート、各発表、指導案、積極的な授業参画等を総合し、60点～69点が取得される。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ・受講ルールの確認や授業の流れについて等 ○協働活動：新聞紙のオンガク	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・受講ルールを理解している。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。 ・音楽の多様な在り方について考え、語り合うことができる。	予習：シラバスで授業の流れを確認する。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
2	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史①音楽のはじまり ○協働活動：磔のオンガク（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・人類における音楽の起源について概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、主体的、自発的な表現ができる。 ・協働活動において、他者の表現を受容し、対応することができる。	予習：配布された楽譜を読み、歌うことができるよう練習しておく。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史②古代ギリシア ○協働活動：ピタゴラス音律	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・西洋音楽史の起源である古代ギリシアの音楽観について概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：配布された学修曲を聴き、設問について調べる。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史③楽譜の歴史 ○協働活動：絵画のオンガク①（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・近代五線記譜法の成り立ちについて概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、主体的、自発的な表現ができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べる。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○音楽教育①即興実践 ○協働活動：絵画のオンガク②（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・即興を取り入れた音楽教育について概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、主体的、自発的な表現ができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べる。 復習：授業内容を振り返り、子どもを対象とした即興的音楽の創作と演奏についてNotebookLMを使用し、レポートを作成。google classroomに提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史④バロックの音楽 ○協働活動：リコーダー・アンサンブル（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・授業で取り上げる作曲家について理解を深め、教材研究に反映させることができる。 ・協働活動において、互いの音をよく聴き合いながら合奏を楽しむことができる。	予習：配布された楽譜を読み、ソプラノリコーダーを練習しておく。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑤古典派の音楽 ○協働活動：トーンチャイム・アンサンブル（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・授業で取り上げる作曲家について理解を深め、教材研究に反映させることができる。 ・協働活動において、互いの音をよく聴き合いながら合奏を楽しむことができる。	予習：配布された楽譜を読み、歌えるようにしておく。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○音楽教育②サウンドスケープ ○協働活動：サウンドマップづくり（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・サウンドスケープについての概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：指定された課題を行う。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○音楽教育③オルフ教育 ○協働活動：言葉のアンサンブル（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・オルフ教育についての概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べてくる。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑥ロマン派の音楽 ○協働活動：鑑賞と分析	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・授業で取り上げる作曲家について理解を深め、教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、自らの意見を述べるができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べてくる。 復習：授業内容を振り返り、所定の用紙にまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑦海を描く音楽 ○協働活動：鑑賞と分析	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・授業で取り上げる作曲家について理解を深め、教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、自らの意見を述べることができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べてくる。 復習：授業内容を振り返り、レポートを作成。提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑧境界を越える音楽 ○協働活動：鑑賞と分析	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動について、主体的、自発的な表現ができる。 ・授業で取り上げる作曲家について理解を深め、教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、自らの意見を述べることができる。	予習：指定された学修曲を聴き、設問について調べてくる。 復習：授業内容を振り返り、レポートを作成。提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○音楽教育④レッチョ・エミリア・アプローチ ○協働活動：音のドキュメンテーション活動（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・協働活動：音の探索	・常時活動において、主体的、自発的な表現ができる。 ・レッチョ・エミリア・アプローチについての概要をつかみ、実践的音楽活動および教材研究に反映させることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：指定された課題を行う。 復習：授業内容を振り返り、レッチョ・エミリア・アプローチに基づく子どもを対象とした音楽的活動について、NotebookLMを使用し、レポートを作成。google classroomに提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑨21世紀の音楽① ○協働活動：これって作曲？（発表）	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動において、主体的、自発的な表現ができる。 ・2000年代以降における音楽の動向を概観し、様々な問題について自身の考えを述べるができる。 ・協働活動に積極的に参加し、協力して制作を行うことができる。	予習：小学校音楽科におけるICT教育について各自調べておく。 復習：授業内容を振り返り、レポートを作成。提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15	○常時活動 ○楽典・ソルフェージュ ○西洋音楽史⑨21世紀の音楽② ○協働活動：小学校音楽科におけるICT	・講義 ・演習（グループワーク） ・ディスカッション	・常時活動において、主体的、自発的な表現ができる。 ・小学校音楽科授業におけるメディア環境の変化を概観し、現在の音楽教育における様々な問題について自らの意見を述べることができる。 ・協働活動に積極的に参加し、自らの意見を述べることができる。	予習：これまでの授業内容について、配布プリントを基に振り返っておく。 復習：最終レポートおよび指定された課題に基づく指導計画を作成し、google classroomに提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力